

## GPA制度及び履修取消し制度に関する申合せ

平成27年9月30日

教育基盤センター運営委員会承認

平成29年6月26日 平成31年1月28日

令和2年10月26日

大学教育センター学部教務委員会承認

### 【目的】

学生の学習意欲の向上を図り、学生の計画的な履修登録を促すとともに、厳格な成績管理と指導を行うことを目的とする。

### 【算定方法】

#### (1) 成績評価の方法

成績の評価は、学則の規定に基づき、S（90～100点）、A（80点～89点）、B（70点～79点）、C（60点～69点）、D（59点以下）の5段階とし、S、A、B及びCを合格とし、Dを不合格とする。

#### (2) GPA算定の方法

① 「S」を4.3点、「A」を4点、「B」を3点、「C」を2点、「D」を0点とする。

② GPAは、次の式により計算するものとし、Rを含めない登録総単位数で割った平均とする。

$$GPA = \frac{(Sの単位数 \times 4.3 + Aの単位数 \times 4 + Bの単位数 \times 3 + Cの単位数 \times 2 + Dの単位数 \times 0)}{\text{登録総単位数}}$$

③ 算定は、学期ごと及び入学時からの通算で行う。

ただし、以下の科目は適用除外科目とする。

- ① 編入学又は転入学した際の単位認定科目
- ② 本学入学前に修得した単位認定科目
- ③ 他大学との単位互換等で修得した科目
- ④ 外国語検定試験により修得した単位認定科目
- ⑤ その他学部等が別に定めた科目

### 【活用方法】

#### (1) GPAの活用方法

① 成績不振学生への個別指導

ア 個別指導を要する成績不振学生のGPAの基準は、「2.5以下」とする。

イ 原則として、GPAを算定した学期の次の学期始めに、学期別GPA及び入学時からの通算GPAを基に個別指導を行う。

- ② 成績優秀者の表彰の選考
- ③ 授業料免除の選考
- ④ その他学部等の判断によるもの

### 【成績評価に関する留意事項】

(1) シラバスで成績評価の基準を公表すること。

- (2) 成績発表時に配付する成績表にGPA値を記載し、学生へ周知すること。
- (3) 個人情報に関わることから、各学部において厳重に成績を管理すること。

#### 【履修取消し制度】

- (1) 学生自ら希望した場合、定められた期間内に履修の取消しを各学部等に申し出ることができる。
- (2) 上記(1)の期間は、前期・後期の各履修登録期間終了後(授業開始後第6週目)各14日間とする。
- (3) 履修を取り消した場合の評語は「R」とする。また、GPAの算定対象外とし、点数はつけない。
- (4) CAPの枠を復活することはできない。
- (5) 履修取り消しを申し出ないで、期末試験の欠席又は受講の放棄をした場合は、D評価とする。

#### 【実施時期】

- (1) 平成27年10月1日からとする。なお、「成績評価(GPA導入)について」(平成15年11月20日共通教育・学生支援管理委員会承認)は、廃止する。
- (2) 平成29年6月26日からとする。
- (3) 平成31年4月1日からとする。ただし、【算定方法】(2) GPA算定の方法③のXを含めない改正規定は、平成31年度の入学者から適用し、平成30年度以前の入学者については、なお従前の例による。
- (4) 令和3年4月1日からとする。ただし、【算定方法】(2) GPA算定の方法①及び②並びに履修取消し制度は、令和3年度の入学者から適用し、令和2年度以前の入学者のGPA算定の方法は、次のとおりとする。
  - ①「S」を4点、「A」を3点、「B」を2点、「C」を1点、「D」を0点とする。
  - ② 期末試験を受験しなかったり、途中で受講を放棄したりして評価ができなかった場合の「X」は、0点とする。
  - ③ GPAは、次の式により計算するものとし、Xを含めない登録総単位数で割った平均とする。
$$GPA = \frac{(Sの単位数 \times 4 + Aの単位数 \times 3 + Bの単位数 \times 2 + Cの単位数 \times 1 + Dの単位数 \times 0)}{登録総単位数}$$

【以下参考】

1 平成30年度以前の入学者のGPAの算定の方法等

GPAは、次の式により計算するものとし、Xを含めた登録総単位数で割った平均とする。

$$GPA = \frac{(Sの単位数 \times 4 + Aの単位数 \times 3 + Bの単位数 \times 2 + Cの単位数 \times 1 + Dの単位数 \times 0 + Xの単位数 \times 0)}{\text{登録総単位数}}$$

GP	GPAの算定上のXの取扱い	履修取消し制度
「S」4点 「A」3点 「B」2点 「C」1点 「D」0点 「X」0点	Xを含める。	なし

2 平成31年度（令和元年度）及び令和2年度の入学者のGPAの算定の方法等

GPAは、次の式により計算するものとし、Xを含めない登録総単位数で割った平均とする。

$$GPA = \frac{(Sの単位数 \times 4 + Aの単位数 \times 3 + Bの単位数 \times 2 + Cの単位数 \times 1 + Dの単位数 \times 0)}{\text{登録総単位数}}$$

GP	GPAの算定上のXの取扱い	履修取消し制度
「S」4点 「A」3点 「B」2点 「C」1点 「D」0点	Xを含めない	なし

3 令和3年度以降入学者のGPAの算定の方法等

GPAは、次の式により計算するものとし、Rを含めない登録総単位数で割った平均とする。

$$GPA = \frac{(Sの単位数 \times 4.3 + Aの単位数 \times 4 + Bの単位数 \times 3 + Cの単位数 \times 2 + Dの単位数 \times 0)}{\text{登録総単位数}}$$

GP	GPAの算定上のRの取扱い	履修取消し制度
「S」4.3点 「A」4点 「B」3点 「C」2点 「D」0点	Rを含めない	あり

※「R」：履修取消しの場合